

予算委員会 建設産業分科会議事録（要点筆記）

令和8年6月23日（火）

午前9時45分 開議

○委員長（山本裕介）

ただいまから、建設産業分科会を開きます。

議案第44号中当分科会が所管する事項を議題とします。当局の補足説明を求めます。

○農政課長（青木美希）

農政課所管分について、補足説明いたします。

議案書62ページ、63ページをお願いします。歳出5款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費、1,121万9千円の追加は、就農者支援事業についてです。令和7年度国の補正予算において成立した新規事業により3名が採択され、トラクター、田植機及び農薬散布用ドローンの購入費に対する補助額を計上するものです。

また、今年度当初予算において、新規就農者のための経営資金及び農業用機械等の導入費を計上しておりましたが、法人によるミニトマト栽培設備の導入支援に伴い予算不足が生じることから、増額補正するものです。なお、今回の補正財源は、全額国費及び県費によるものです。

○観光課長（田中元寛）

観光課所管分の補足説明はありません。

○都市整備課長（内田尚良）

都市整備課所管分について、補足説明いたします。

議案書64ページ、65ページ及び都市整備課補足説明資料を併せてご覧ください。7款土木費、5項都市計画費、4目公園費の公園整備・改修事業についてです。本件は、企業版ふるさと納税を活用し、潮風の丘緑地に今年度整備予定の多目的広場の隣へ、多目的広場及び既設芝生広場等の利用者の休憩場所として、東屋を整備するものです。

○環境課長（森下直孝）

環境課所管分の補足説明はありません。

○委員長（山本裕介）

補足説明は終わりました。ただ今から質疑を行います。ご質疑ありませんか。

○芳金秀展委員

都市整備課の潮風の丘緑地についてです。企業版ふるさと納税を活用され

たとのことですが、近隣の企業からご寄附いただいたものでしょうか。また、企業に対して市からアプローチを行ったのか、それとも企業から公園整備に活用してほしいという申し出があったのか、その経緯を教えてください。

○都市整備課長（内田尚良）

一点目については、近隣企業からのご寄附です。

二点目については、企業側から企業版ふるさと納税を活用して公園整備に使ってほしいとのご寄附の意向をいただき、市から潮風の丘緑地の整備について提案・調整を行い、合意に至ったものです。

○芳金秀展委員

潮風の丘緑地に東屋を建設する計画が先にあったわけではなく、ご寄附をいただいた上で、使い道として、整備を検討したという理解でよろしいでしょうか。

○都市整備課長（内田尚良）

その通りです。

○芳金秀展委員

議案書６３ページのごみ減量対策事業費についてです。ごみ減量目標が達成できなかったことに伴う減額と理解していますが、詳細について、教えてください。

○環境課長（森下直孝）

ごみ減量協力の還元策について、昨年度はごみ減量目標を達成できなかったため、ごみ減量協力還元事業に係る事業費については削減しています。

○芳金秀展委員

ごみ減量協力の還元策として還元を行わなかったことで、結果としてどれだけの予算が減額されましたか。

○環境課長（森下直孝）

ごみ減量協力還元事業全体で３，２３３万円を減額しました。そのうち１，２２６万２千円を指定ごみ袋等管理事業へ付け替えていますので、その差額である２，００６万８千円が減額されたことになります。

○芳金秀展委員

当初予算では想定していなかった多額の金額が減額されています。今後、この減額分を環境課または環境水道部として、新たな事業や既存事業に充当する考えはありますか。

○環境課長（森下直孝）

減額した分については、今年度中に新たな事業を実施する予定はありません。ごみ収集運搬委託事業や指定ごみ袋等管理事業といった既存事業には必要に応じて充当していきます。

○芳金秀展委員

部全体の方針にかかわる議論かと思いますので、部長の考えを伺いたいです。

○環境水道部長（岸岡宏昌）

ごみ減量協力還元事業の予算減額分を新たな事業に充当する予定はありません。新たな政策に充当する場合は、適切に目標を設定し環境政策として良い方向へ推進していきたいと考えています。今回は、既存事業の中で対応してまいります。

○委員長（山本裕介）

ほかに、ご質疑ありませんか。

ないようですので、これで質疑を終わります。次に議案第４５号を議題とします。当局の補足説明を求めます。

○上下水道経営課長（田中賢）

上下水道経営課所管分の補足説明はありません。

○委員長（山本裕介）

補足説明は終わりました。ただ今から質疑を行います。ご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり】

ないようですので、これで質疑を終わります。その他で、何かありましたらお願いします。

【「なし」との声あり】

以上で、当分科会に送付されました案件は、審査を終了しました。

これで建設産業分科会を終わります。

午前９時５８分 散会